

Kansai Economic Insight Monthly

2013/09/18

Vol.5 August/September

・APIR “Kansai Economic Insight Monthly” は、関西経済とそれに関連する中国経済の動向に関する分析レポートです。

・本レポートの内容は、公益社団法人関西経済連合会『関西経済レポート』と連携しています。

・レポート公開時期は毎月第二週金曜日を予定しています。

・執筆者は、稲田義久（甲南大学教授、APIR 研究統括）、岡野光洋・林万平・劉洋（各 APIR 研究員）です。

・本編内の中国景気モニターは、APIR 中国経済分析のプロジェクトによるものであり、関西経済分析と連動して定期的に発信します。

・本レポートにおける「関西」は、原則として滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県です。統計出所を発表している省庁などが「近畿」としている場合も「関西」に統一しています。

目次

要旨	1
景気の現況	2-6
中国景気モニター	6-8
主要月次統計	9
Release Calendar	10

要旨

- ✓ 7月の関西の鉱工業生産は、前月比+0.8%と2カ月ぶりの上昇。
- ✓ 円安の効果もあり、7月の関西の輸出額は5カ月連続で伸びている。一方輸入は燃料高騰もあり輸出を上回るペースで拡大。
- ✓ 8月の関西の消費者態度指数は3カ月ぶりに下げ止まったが、景気ウォッチャー現状判断DIは6カ月連続で低下。消費者マインドは依然高水準ながら調整局面が続く。
- ✓ 5月の関西の現金給与総額は前年比10カ月連続のマイナス。6月の関西コア賃金は2カ月ぶりにマイナス。関西では賃金の伸びが全国に比して低迷。
- ✓ 7月の関西の大型小売店販売額は3カ月ぶりの前年比マイナス。前月に実施されたセールスの反動減が大きい。
- ✓ 7月の関西の新設住宅着工戸数は持家、貸家を中心に3カ月連続で前年比上昇。
- ✓ 7月の関西の有効求人倍率は7カ月連続で前月から上昇。完全失業率も引き続き改善した。
- ✓ 関西8月の公共工事前払保証額は前年比4カ月連続のプラスだが、季節調整値で見ると、前月比で2カ月ぶりのマイナス。公共工事はやや一服している。
- ✓ 7月の建設工事(民間+公共)は前年比15カ月連続のプラス。引き続き、全国的な公共工事の増加を受けて、建設工事の伸び率は加速している。
- ✓ 中国の8月の工業生産の前年比の伸びは前月とほぼ横ばい。
- ✓ 8月の中国製造業PMIは前月からやや上昇。輸出新規受注は52.4となり前月より改善。生産、新規受注、雇用いずれの指数も前月から緩やかな回復。
- ✓ 中国1-8月期の固定資産投資は前年比+20.3%となり、1-7月期より微増。
- ✓ 8月の中国の輸出は前年比+7.2%増加し、前月に引き続き拡大した。対日輸入は前年比依然マイナスだが、減少幅は縮小。

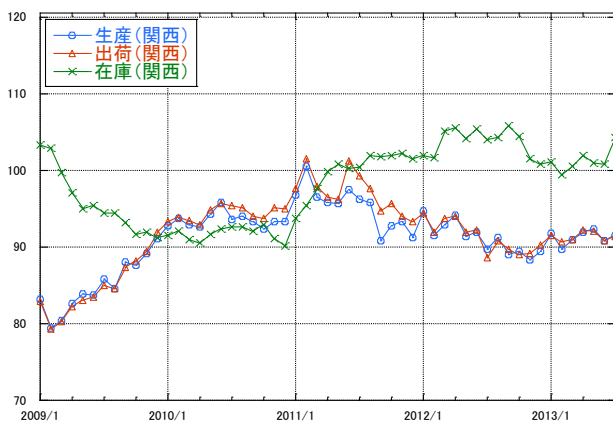
【鉱工業生産動向】

(1) 関西の生産動向

関西における7月の鉱工業生産指数(速報値:季節調整済)を見ると、生産は91.5で前月比+0.8%と2カ月ぶりの上昇。結果、出荷は91.4で同+0.7%、在庫は104.3で同+3.4%と、いずれも3カ月ぶりの上昇となっている。

業種別に生産指数をみると、化学(除.医薬品)(+6.6%)、鉄鋼(+6.8%)、電子部品・デバイス(+5.0%)等が上昇した。一方、一般機械(-1.8%)、窯業・土石製品(-2.7%)、情報通信機械(-2.1%)等が低下した(下図:業種別生産指数の推移を参照)

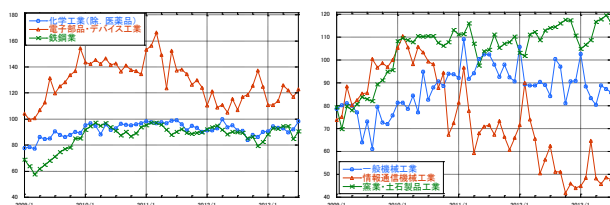
鉱工業指数の推移(関西:2013年7月まで、平成17年=100)



(注) 福井県を含む。

(出所) 「近畿経済の動向」(平成25年9月10日公表分)、近畿経済産業局

業種別生産指数の推移(関西:2013年7月まで、平成17年=100)



(注) 福井県を含む。

(出所) 「近畿経済の動向」(平成25年9月10日公表分)、近畿経済産業局

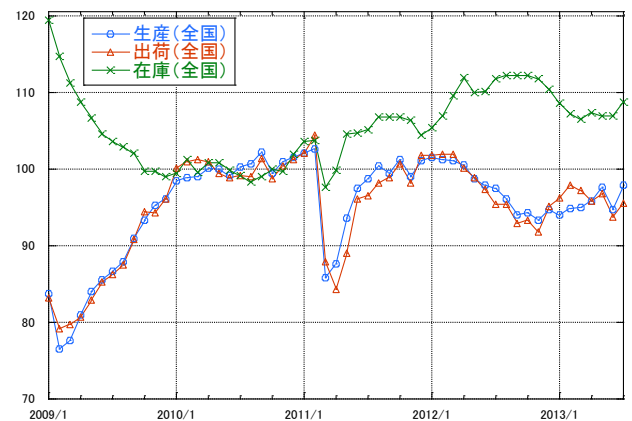
(2) 全国の生産動向

全国における7月の鉱工業生産指数(確報値:季節調整済)は97.9となり前月比+3.4%、出荷は95.6で同+2.0%とい

れも2カ月ぶりの上昇。在庫は108.7で同+1.6%となり3カ月ぶりのプラスとなった。

業種別にみると、はん用・生産用・業務用機械(+5.7%)、電子部品・デバイス(+7.8%)、輸送機械(+2.2%)等、一転、幅広い業種で生産が上昇した。一方、金属製品(-0.5%)、鉄鋼(-0.3%)の生産は低下した。生産は回復トレンドにある。

鉱工業指数の推移(全国:2013年7月まで、平成22年=100)



(出所) 「鉱工業指数」(平成25年9月13日発表)、経済産業省

【輸出入動向】

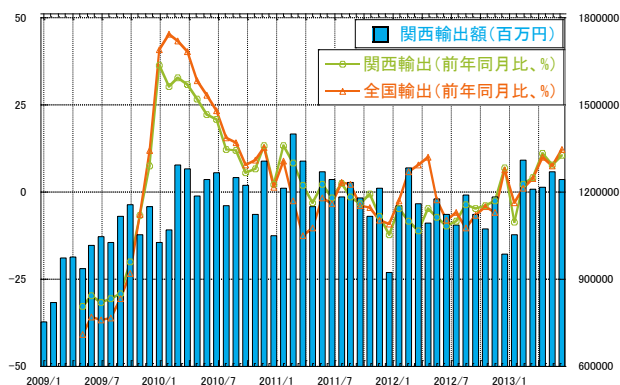
(1) 輸出

近畿圏における7月の輸出額(確報値)は1兆2,430億円、前年同月比+10.6%と5カ月連続の増加。ただし、輸入の増加に伴い、純輸出は-1,214億円となった。鉄鋼の増加に加えて、前月に引き続き、半導体等電子部品、鉱物性燃料が大幅に増加している。

地域別では、アジア(同+11.7%)、中国(同+9.8%)、米国(同+8.4%)、EU向け(同+4.9%)輸出はいずれも増加を続けている。

全国の7月の輸出額(確報値)は5兆9,620億円、前年同月比+12.2%と5カ月連続の増加。円安の影響もあり、輸出は近畿、全国共に大きく改善してきている。

輸出(右、百万円)・前年同月比(左、%) 推移(2013年6月まで)



(出所)「大阪税関貿易速報資料：近畿圏」(平成25年7月分(速報値)、8月29日発表)、大阪税関調査統計課)

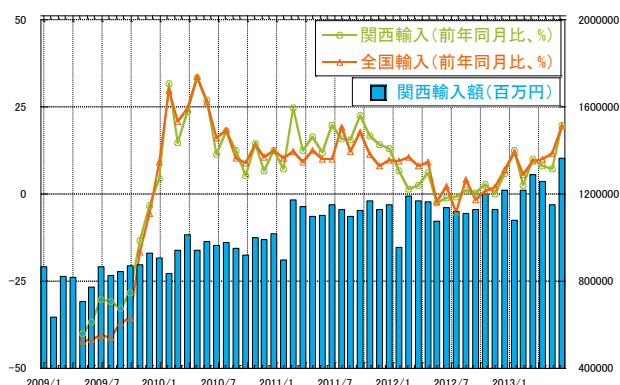
(2) 輸入

近畿圏における7月の輸入額(速報値)は1兆3,644億円、前年同月比+19.8%と7カ月連続の増加。輸入は引き続き高水準で推移しており、原油及び粗油、天然ガス及び製造ガス、衣類及び同付属品、が大幅に増加している。

地域別では、アジア(前年同月比+20.2%)、中国(同+15.0%)、米国(同+19.7%)、EU(同+12.1%)からの輸入が引き続き増加を続けている。

全国の7月の輸入額(速報値)は6兆9,88億円、前年同月比+19.6%と9カ月連続の増加となっている。

輸入(右、100万円)・前年同月比(左、%) 推移(2013年7月まで)



(出所)「財務省貿易統計」(平成25年7月分(確報値)、8月29日発表)、財務省)

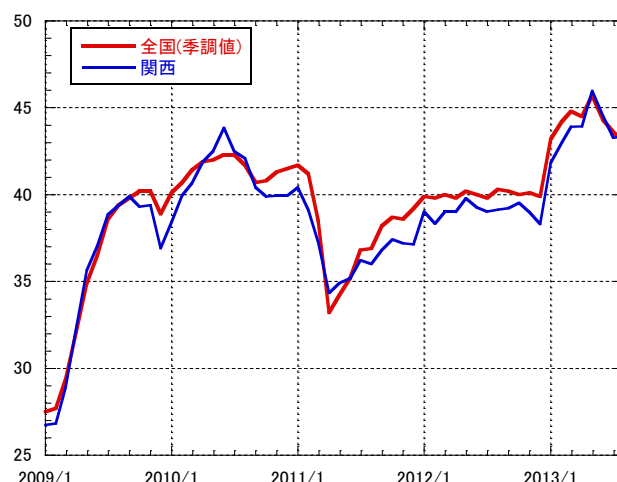
【消費者センチメント】

(1) 消費者態度指数

関西の8月の消費者態度指数(原数値)は前月比+0.1ポイント上昇し43.3となった。3カ月ぶりのプラス。同指数の構成項目をみると、「暮らし向き」が同-0.7ポイント、「収入の増え方」が同-0.1ポイントといずれも3カ月連続で下落したものの、「雇用環境」が同+0.3ポイント、「耐久消費財の買い判断」が同+0.9ポイントといずれも3カ月ぶりに上昇した結果、同指数の下げ止まりとなった。

全国の8月の消費者態度指数(季節調整値)は43.0となり、同-0.6ポイント下落した。3カ月連続の下落。全国・関西とも依然高水準であるものの、調整局面が続いている。

消費者態度指数(2013年8月まで)



(出所) 内閣府「消費動向調査」(平成25年9月9日公表)

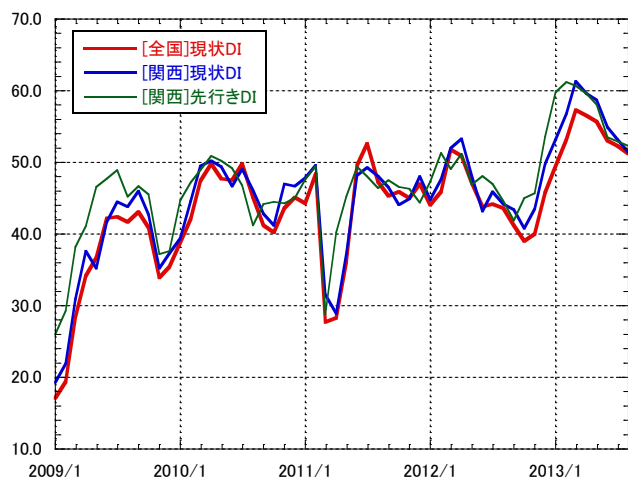
(2) 景気ウォッチャー指数の動向

関西の8月の現状判断DIは前月比-1.8ポイントの51.4と、5カ月連続で低下した。低下の理由としては、猛暑や豪雨といった気温・天候要因や、ガソリンや小麦など諸物価の上昇などから客足が鈍化したことなどが考えられる。また全国の現状判断DIも同-1.1ポイントの51.2と5カ月連続で低下している。

関西の先行き判断DIは同-0.6ポイントの52.3と、6カ月連続で低下。諸物価の上昇が消費マインドの低下につながったとみられる。全国の先行き判断DIは同-2.4ポイント

の51.2と、6月は前月比下落、7月は同横ばい、8月は再び下落した。

景気ウォッチャー調査(2013年8月まで)



(出所) 内閣府(平成25年9月9日公表)

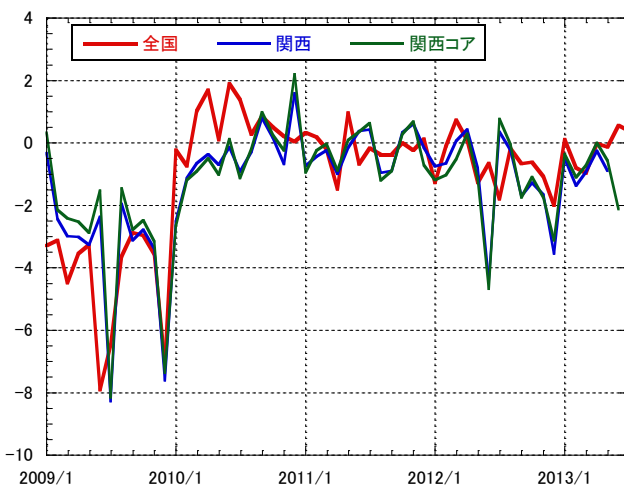
【所得・個人消費・住宅】

(1) 現金給与総額

関西の5月の現金給与総額(APIR推計)は261,694円となり、前年同月比-0.9%減少した。10カ月連続のマイナス。また京都・大阪・兵庫の現金給与総額を当該府県の常用労働者数で加重平均した「関西コア」指標でも、同-0.6%と2カ月ぶりに下落に転じた。一方、同月の全国平均現金給与総額(267,408円)は同-0.1%と微減にとどまっている。

全国では6月に同+0.6%とプラスに転じ、7月も同+0.4%と2カ月連続で増加している。一方6月の関西コアは同-2.1%と2カ月連続の下落。ボーナス支給月である6月で関西と全国の差が鮮明となった。最近の関西の動きは全国に比して弱めとなっている。

現金給与総額(前年同月比：%、2013年7月まで)



(注) 関西・関西コア(京都、大阪、兵庫)はAPIR推計値。現金給与総額を当該常用労働者数(平成23年平均)で加重平均。

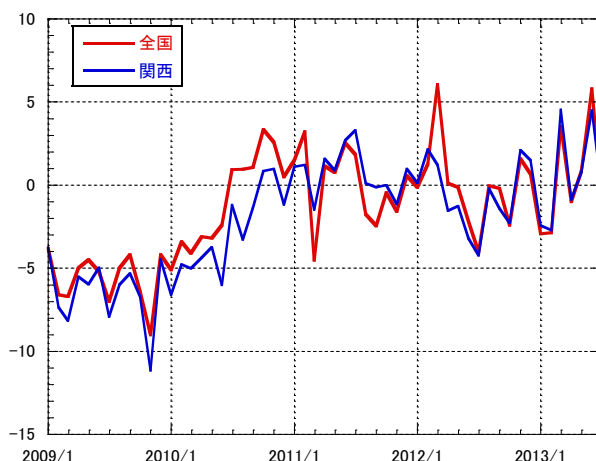
(出所) 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

(平成25年9月3日公表)を加工

(2) 大型小売店販売額

関西の7月の大型小売店(百貨店+スーパー)の販売額(全店ベース)は、前年同月比-0.4%と3カ月ぶりのマイナス。百貨店も同-0.8%と9カ月ぶりにマイナスに転じた。前月のクリアランスセール前倒しの反動などにより衣料品などが前年を下回った。

大型小売店販売額(前年同月比：%、2013年7月まで)



(注) 福井県を含む。

(出所) 近畿経済産業局(平成25年9月3日公表)

なお全国でも、7月の大型小売店販売額(全店ベース)は同-0.7%と3カ月ぶりにマイナスとなっている。

(3) 新設住宅着工の動向

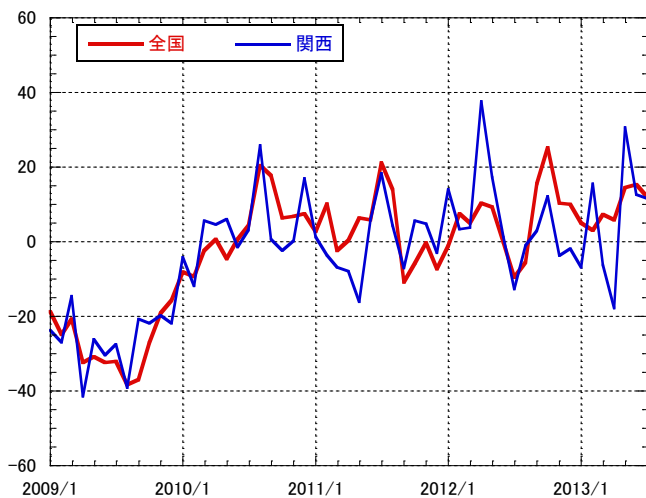
7月の新設住宅着工戸数は12,280戸。前年同月比+11.6%と3カ月連続で上昇した。利用関係別にみると、貸家が同+21.3%と2カ月ぶりに上昇。分譲が同+6.4%と3カ月連続の上昇。持家は同+10.4%と6カ月連続の上昇。

全国の新設住宅着工戸数は同+12.0%と11カ月連続で上昇。

7月のマンション契約率(出所：不動産経済研究所「マンション市場動向」)は84.6%(季節調整値、APIR推計)。好不調の目安とされる70%を17カ月連続で上回る。

消費増税による駆け込み需要・相続税制改正に伴う節税対策の増加から、住宅市場は好調を維持している。

新設住宅着工(前年同月比：%、2013年7月まで)



(出所)：国土交通省「住宅着工統計」(平成25年8月30日公表)

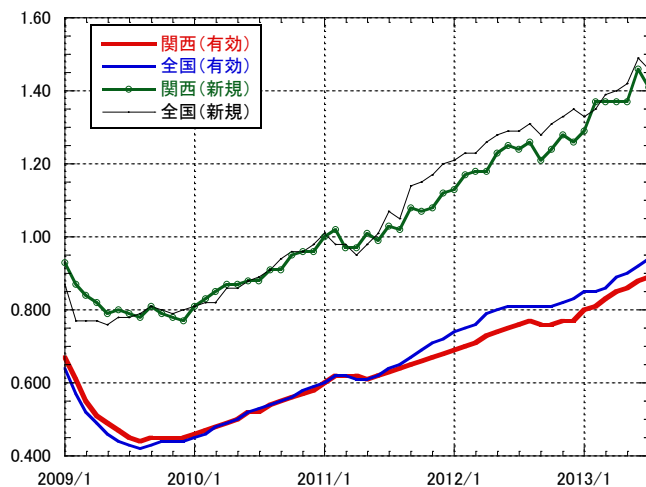
【雇用】

(1) 求人倍率の動向

7月の関西の有効求人倍率は0.89倍、前月から0.01ポイント上昇し7カ月連続の改善となった。全国は0.94倍で、同0.02ポイントの上昇。5カ月連続の改善となった。

7月の新規求人倍率は、全国1.46倍、関西1.41倍となり、いずれも前月(全国1.49倍、関西1.46倍)より小幅低下。

有効求人倍率の推移(季節調整値、2013年7月まで)



(出所) 厚生労働省「一般職業紹介状況」(平成25年8月30日発表)

地域別有効求人倍率 2013年7月

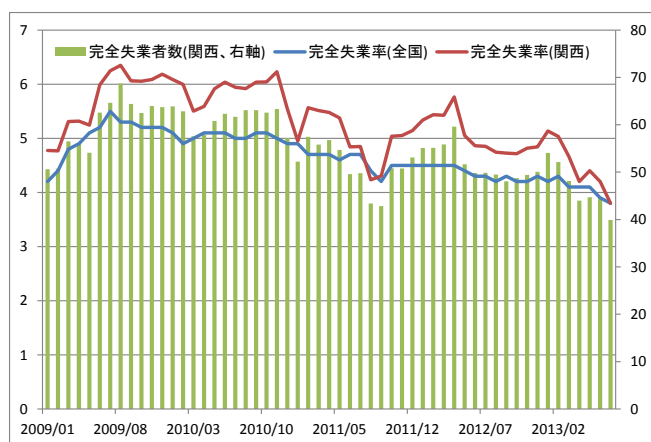
	全国	北海道	東北	南関東	北関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州
7月	0.94	0.77	1.00	0.96	0.88	1.08	1.14	0.89	1.06	1.01	0.77
6月	0.92	0.74	1.02	0.95	0.86	1.06	1.12	0.88	1.03	0.98	0.75

(2) 完全失業率の推移

7月の関西の完全失業率(季節調整値・APIR推計)は3.8%となり、前月から0.4%ポイント低下し4%台を切った。同月の完全失業者数(季節調整値：APIR推計)は39.9万人。前月から4.7万人の減少で、引き続き改善の方向にある。

7月の全国の完全失業率(季節調整値)は3.8%となり、2カ月連続の改善。

完全失業率の推移(季節調整値、2013年7月まで)



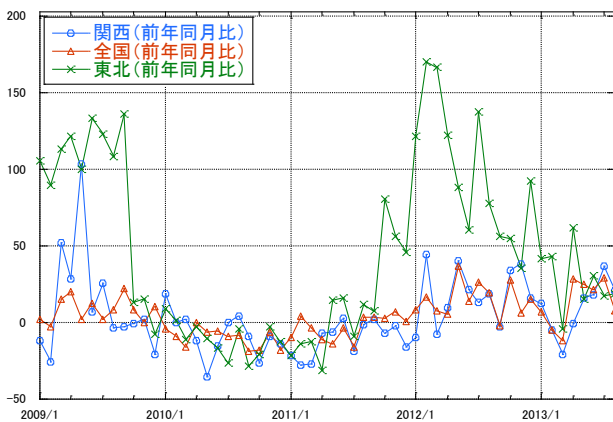
(出所) 総務省「労働力調査」(平成25年8月30日発表)

(1) 公共工事前払保証額

関西 8 月の公共工事前払保証額は 1,191 億円。前年同月比 +20.8%と 4 カ月連続のプラスとなり、伸びは依然高水準。全国は 1 兆 2,267 億円となり、同+7.9%。東北は 2,586 億円と同+19.0%で、いずれも 5 カ月連続のプラスとなった。

季節調整値(APIR 推計)で見ると、8 月の保証額は関西、全国とも前月比で 2 カ月ぶりの減少となった(関西: -2.6%、全国: -10.8%)。公共工事はやや一服している。

公共工事前払保証額(前年同月比: %、2013 年 8 月まで)

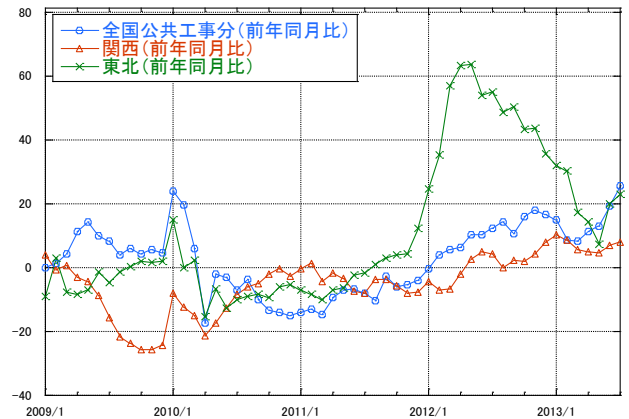


(出所) 「公共工事前払金保証統計」(平成 25 年 8 月分、9 月 15 日発表)、東日本建設業保証株式会社

(2) 建設工事

関西における 7 月の建設工事(民間+公共)は 4,533 億円。前年同月比+8.2%と 15 カ月連続のプラス。東北は 4,345 億円と同+23.0%となった。24 カ月連続のプラス。伸び率は 5 月を底に再び加速している。なお同月の全国の建設工事(公共)は 1 兆 3,975 億円。同+25.8%と 18 カ月連続のプラス。全国も、建設工事(公共)の伸びは 3 月を底に加速している。

建設工事(前年同月比: %、2013 年 7 月まで)



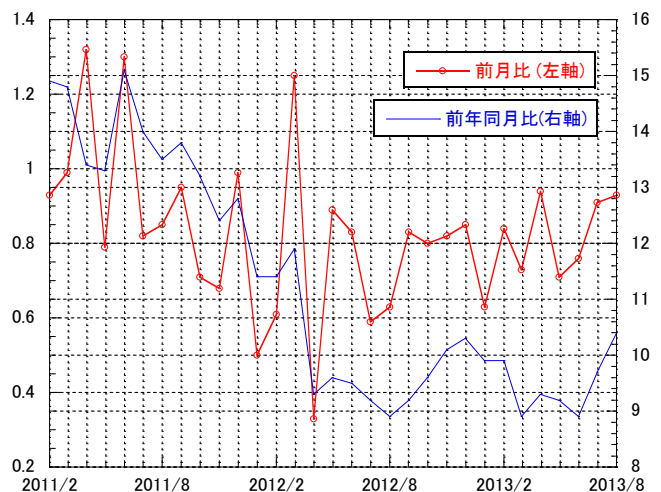
(出所) 国土交通省「建設総合統計」(平成 25 年 7 月分、9 月 17 日発表)

【中国景気モニター】

(1) 工業生産

8 月の工業生産は前月比+0.93%となり、7 月の同+0.91%からほぼ横ばい。前年同月比では、8 月は+10.4%となり、前月(+9.7%)より上昇し、8 カ月ぶりに 2 桁の伸びとなった。産業別に見ると、化学原料・製品製造業(同+12.3%)、自動車製造業(同+13.9%)、電気機械・機材製造業(同+12.8%)が高い伸びを示す一方、鉄道・船舶・航空航天・その他の運輸設備製造業の伸び(同+2.2%)は低調であった。

工業生産指数(2013 年 8 月まで: %)



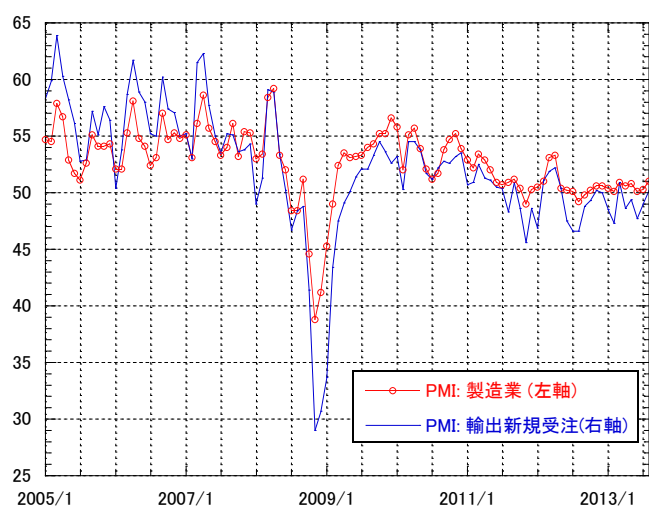
出所: 中国国家统计局; CEIC データベース

(2) センチメント

製造業の購買担当者景況指数(PMI)は、8月に51.0となり前月(50.3)よりやや上昇した。生産指数と新規受注指数はそれぞれ52.6と52.4となり、いずれも前月(52.4, 50.6)より上昇。さらに、8月の輸出新規受注指数は50.2となり、前月(49.0)より回復し、5カ月ぶりに50を上回った。輸出の回復が製造業の拡大につながる事が期待できる。

また、8月の雇用指数は49.3となり、7月より上昇したが、15カ月連続で50を割り込んでいる。

中国製造業購買担当者景況指数 (2013年8月まで：%)

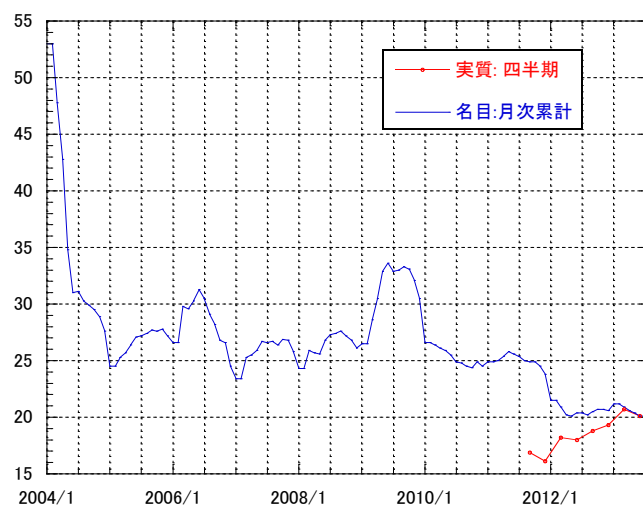


出所：中国国家统计局; CEIC データベース

(3) 固定資産投資

1-8月期における(累積)固定資産投資(名目)は前年同期比+20.3%となり、前期(1-7月期、+20.1%)から微増した。産業別の伸びを見れば、第1次産業32.0%、第2次産業16.6%、第3次産業23.0%となった。

固定資産投資 (2013年8月まで：%) (累積伸び率)

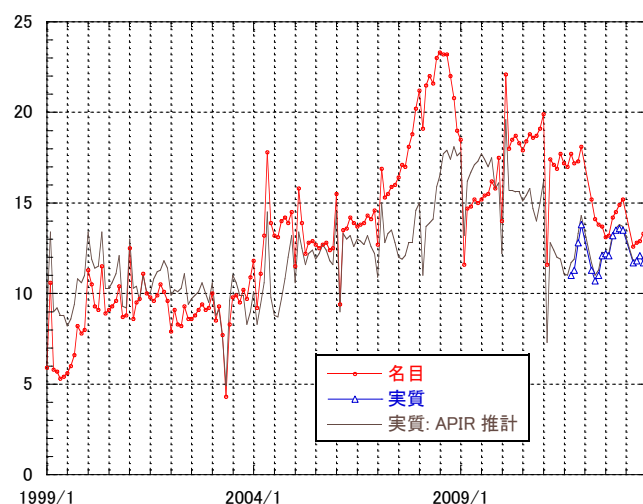


出所：中国国家统计局; CEIC データベース

(4) 消費

社会消費品小売総額(名目)の成長率は、8月に前年同月比+13.4%となり前月からやや上昇した(7月は同+13.2%)。長期的に見れば、減速トレンドにある投資に比べて、消費は比較的好調であり、中国经济成長のエンジンになりつつある。

社会消費品小売総額 (2013年8月まで：%)



注：APIR値は小売価格指数を用いて計算した値

出所：中国国家统计局; CEIC データベース

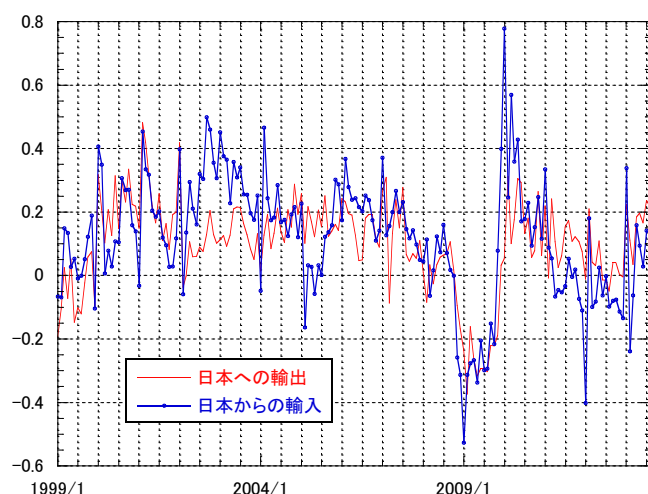
(5) 貿易動向

中国の輸出額は8月に前年同月比+7.2%(速報値、ドル・ベース)と前月(+5.1%、確定値)よりさらに拡大した。輸入額は+7.0%(速報値)と前月(+10.9%、確定値)より低下。

うち日本への輸出額は前年同月比-2.2%(ドル・ベース)と前月(-2.0%)よりやや低下し、一方、日本からの輸入額は同-9.0%と前月(-9.6%)より減少幅が幾分縮小した。円ベースに換算すると、日本への輸出額は同+21.7%と前月(+23.6%)より低下し、日本からの輸入額も同+13.2%へと減速した(前月+14.1%)。

昨年と比べて為替レートは円安に大きく振れているため、円ベースとドルベースの伸びに大きな差があることに注意すべきである。

日本との貿易 (前年同月比; 円ベース) (2013年8月まで : %)



出所：中国税関; CEIC データベース; APIR 計算

Contact：岡野光洋・林万平・劉洋

Tel. 06-6485-7695, E-mail. contact@apir.or.jp.

【主要月次統計】

月次統計	12/08M	12/09M	12/10M	12/11M	12/12M	13/01M	13/02M	13/03M	13/04M	13/05M	13/06M	13/07M	13/08M
景況													
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	44.2	43.4	40.8	43.5	49.8	53.2	56.8	61.3	59.6	58.7	54.9	53.2	51.4
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	43.2	43.3	39.2	41.5	47.6	53.2	56.3	62.6	59.6	58.8	55.0	52.0	48.8
[関西]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	44.6	41.9	45.0	45.7	53.6	59.8	61.2	60.7	59.6	58.1	53.5	52.9	52.3
[全国]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	43.6	41.2	39.0	40.0	45.8	49.5	53.2	57.3	56.5	55.7	53.0	52.3	51.2
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	42.1	40.2	38.4	39.2	45.5	48.3	51.7	56.9	55.5	54.4	52.2	50.6	49.3
[全国]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	43.6	43.5	41.7	41.9	51.0	56.5	57.7	57.5	57.8	56.2	53.6	53.6	51.2
消費者心理・小売り													
[関西]消費者態度指数(原数値)	39.1	39.2	39.5	39.0	38.3	41.8	43.0	43.9	43.9	46.0	44.5	43.3	43.4
[関西]「暮らし向き(原数値)	39.6	40.1	40.3	39.9	38.7	41.9	42.4	42.0	40.8	43.5	42.8	41.5	40.8
[関西]「収入の増え方(原数値)	38.5	39.0	40.0	39.5	37.9	39.0	40.2	40.7	40.2	42.7	41.3	40.4	40.3
[関西]「雇用環境(原数値)	37.3	36.3	36.2	35.9	36.0	42.5	45.4	47.1	48.7	50.9	47.6	47.3	47.6
[関西]「耐久消費財の買い時判断(原数値)	41.1	41.4	41.6	40.8	40.6	44.0	43.9	45.9	46.0	46.8	46.4	44.0	44.9
[全国]消費者態度指数(季節調整値)	39.1	39.2	39.5	39.0	38.3	43.2	44.2	44.8	44.5	45.7	44.3	43.6	43.0
[関西]乗用車新規登録台数(前年同月比%)	13.2	-4.8	-7.0	-2.0	-3.9	-6.2	-8.7	-13.8	4.7	-6.3	-10.6	UN	UN
[関西]家電販売額(前年同月比%)	-6.6	-4.8	-15.4	-8.4	-5.0	-12.3	-5.3	-3.2	-8.9	-0.5	12.6	UN	UN
[関西]大型小売店販売額(10億円)	300.1	281.9	302.1	326.2	411.9	329.6	277.3	316.7	297.4	303.7	317.2	333.5	UN
[関西]大型小売店販売額(前年同月比%、全店)	-0.2	-1.4	-2.3	2.1	1.5	-2.4	-2.7	4.5	-0.9	0.8	4.5	-0.4	UN
[全国]大型小売店販売額(10億円)	1556.8	1470.0	1567.2	1663.0	2104.8	1687.2	1423.9	1659.8	1550.9	1588.9	1638.5	1712.4	UN
[全国]大型小売店販売額(前年同月比%、全店)	0.0	-0.2	-2.4	1.6	0.7	-2.9	-2.9	3.5	-1.0	0.9	5.8	-0.7	UN
住宅・建設													
[関西]新設住宅着工(戸数)	11675.0	10066.0	12429.0	10109.0	11075.0	10112.0	11063.0	10895.0	10626.0	12403.0	12215.0	12280.0	UN
[関西]新設住宅着工(前年同月比%)	-1.0	2.9	12.2	-3.7	-1.8	-6.9	15.5	-6.2	-17.8	30.6	12.6	11.6	UN
[全国]新設住宅着工(戸数)	77500.0	74176.0	84251.0	80145.0	75944.0	69289.0	68969.0	71456.0	77894.0	79751.0	83704.0	84459.0	UN
[全国]新設住宅着工(前年同月比%)	-5.5	15.5	25.2	10.3	10.0	5.0	3.0	7.3	5.8	14.5	15.3	12.0	UN
[関西]マンション契約率(季節調整値)	75.8	75.1	78.6	73.6	80.9	84.6	80.4	82.8	78.3	78.2	75.9	84.6	UN
[関西]マンション契約率(原数値)	77.8	72.6	80.4	70.5	81.1	74.9	77.1	83.6	79.8	82.3	80.7	87.0	UN
[全国]マンション契約率(季節調整値)	83.7	70.5	74.9	71.7	78.0	73.7	79.4	77.6	76.1	76.8	77.5	80.8	UN
[全国]マンション契約率(原数値)	80.5	69.3	72.7	71.9	79.5	69.2	76.4	82.1	78.2	78.1	81.6	81.6	UN
[関西]公共工事前払保証額(10億円)	110.9	122.9	129.7	126.8	89.2	74.6	90.7	130.5	178.2	143.2	150.6	146.6	UN
[関西]公共工事前払保証額(前年同月比%)	18.9	-4.9	30.2	26.8	14.9	12.0	-6.8	-14.1	4.2	16.0	17.8	37.2	UN
[全国]公共工事前払保証額(10億円)	1136.8	1177.5	1372.1	897.2	824.3	603.9	670.8	1233.8	1599.1	1084.2	1386.8	1572.5	UN
[全国]公共工事前払保証額(前年同月比%)	19.2	-2.0	28.2	6.2	15.6	6.7	-4.8	-11.7	28.6	24.8	21.7	29.4	UN
[関西]建設工事(総合、10億円)	465.4	488.7	495.0	514.6	545.4	558.7	560.1	547.4	448.6	426.1	443.6	453.3	UN
[関西]建設工事(総合、前年同月比%)	1.1	3.4	3.3	5.4	7.8	9.5	8.4	5.0	5.0	4.8	7.2	8.2	UN
[全国]建設工事(総合、10億円)	3428.1	3717.9	3851.5	4054.1	4208.4	4088.9	4108.1	4106.2	3293.9	3312.3	3536.3	3721.3	UN
[全国]建設工事(総合、前年同月比%)	3.0	3.7	4.9	8.0	8.6	8.3	6.0	6.3	7.9	10.3	14.2	16.5	UN
[全国]建設工事(公共工事、10億円)	1261.3	1429.4	1590.8	1748.6	1868.7	1824.5	1851.5	1867.1	1256.4	1189.8	1289.5	1397.5	UN
[全国]建設工事(公共工事、前年同月比%)	14.3	10.6	16.0	17.9	16.6	15.2	8.6	8.3	11.3	12.9	19.3	25.8	UN
生産													
[関西]鉱工業生産(季節調整値、05年=100)	91.3	89.1	89.4	88.3	89.4	91.8	89.7	91.1	91.9	92.4	90.8	91.5	UN
[関西]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	1.8	-2.4	0.3	-1.2	1.2	2.7	-2.3	1.6	1.0	0.5	-1.7	0.8	UN
[関西]「出荷指数(原数値、前年同月比%)	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-9.4	-3.1	97.2	UN
[関西]「在庫指数(原数値、前年同月比%)	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	-4.7	101.7	UN
[関西]「出荷指数(季節調整値、05年=100)	90.8	89.7	89.1	89.2	90.3	91.5	90.7	91.1	92.3	92.1	90.8	91.4	UN
[関西]「出荷指数(季節調整値、前月比)	2.5	-1.2	-0.7	0.1	1.2	1.3	-0.9	0.4	1.4	-0.2	-1.4	0.7	UN
[関西]「在庫指数(季節調整値、05年=100)	104.3	105.8	104.5	101.6	100.9	101.1	99.4	101.1	101.9	101.0	100.9	104.3	UN
[関西]「在庫指数(季節調整値、前月比)	0.3	1.4	-1.2	-2.8	-0.7	0.2	-1.7	1.7	1.3	-0.9	-0.1	3.4	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、10年=100)	96.1	94.0	94.3	93.4	94.7	94.1	94.9	95.0	95.9	97.7	94.7	97.9	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	-1.4	-2.2	0.3	-1.0	1.4	-0.6	0.9	0.1	0.9	1.9	-3.1	3.4	UN
[全国]「出荷指数(原数値、前年同月比%)	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	-5.1	101.7	UN
[全国]「在庫指数(原数値、前年同月比%)	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	-2.9	109.4	UN
[全国]「出荷指数(季節調整値、10年=100)	95.4	93.0	93.3	91.8	95.2	96.3	98.0	97.2	95.8	96.8	93.7	95.6	UN
[全国]「出荷指数(季節調整値、前月比)	-0.1	-2.5	0.3	-1.6	3.7	1.2	1.8	-0.8	-1.4	1.0	-3.2	-3.2	UN
[全国]「在庫指数(季節調整値、10年=100)	112.2	112.2	112.2	111.8	110.4	108.6	107.3	106.6	107.4	107.0	107.0	108.7	UN
[全国]「在庫指数(季節調整値、前月比)	0.4	0.0	0.0	-0.4	-1.3	-1.6	-1.2	-0.7	0.8	-0.4	0.0	-100.0	UN
労働													
[関西]現金給与総額(2府4県、前年同月比%)	-0.2	-1.7	-1.3	-1.7	-3.5	-0.5	-1.4	-0.9	-0.3	-0.9	UN	UN	UN
[関西]現金給与総額(2府1県、前年同月比%)	0.0	-1.7	-1.1	-1.7	-3.1	-0.4	-1.1	-0.7	0.0	-0.6	-2.1	UN	UN
[全国]現金給与総額(前年同月比%)	-0.2	-0.7	-0.6	-1.1	-2.0	0.1	-0.8	-1.0	0.0	-0.1	0.6	0.4	UN
[関西]完全失業率(季節調整値)	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	5.1	5.0	4.7	4.2	4.4	4.2	3.8	UN
[関西]完全失業率(原数値)	4.9	4.7	4.8	4.8	4.5	5.1	5.0	4.9	4.3	4.4	4.1	3.8	UN
[全国]完全失業率(季節調整値)	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	4.1	3.9	3.8	UN
[関西]新規求人倍率(季節調整値)	1.26	1.21	1.24	1.28	1.26	1.29	1.37	1.37	1.37	1.37	1.46	1.41	UN
[全国]新規求人倍率(季節調整値)	1.31	1.28	1.31	1.33	1.35	1.33	1.35	1.39	1.40	1.42	1.49	1.46	UN
[関西]有効求人倍率(季節調整値)	0.77	0.76	0.76	0.77	0.77	0.80	0.81	0.83	0.85	0.86	0.88	0.89	UN
[全国]有効求人倍率(季節調整値)	0.81	0.81	0.81	0.82	0.83	0.85	0.85	0.86	0.89	0.90	0.92	0.94	UN
国際貿易													
[関西]純輸出(10億円)	-34.3	79.4	-1.5	-126.9	54.3	-233.5	-24.4	93.8	-78.6	-42.6	118.2	-121.4	UN
[関西]輸出(10億円)	1086.8	1190.9	1124.7	1074.3	1183.8	986.1	1054.0	1310.9	1209.0	1216.9	1270.0	1243.0	UN
[関西]輸出(前年同月比%)	-8.2	-3.5	-4.8	-3.9	-2.5	6.9	-8.7	2.2	4.1	11.1	7.9	10.6	UN
[関西]輸入(10億円)	1121.1	1111.5	1126.2	1201.1	1129.5	1219.5	1078.4	1217.2	1287.0	1259.6	1152.0	1364.4	UN
[関西]輸入(前年同月比%)	-0.9	1.1	0.1	2.8	-0.1	6.3	12.6	2.3	10.0	8.2	7.2	19.8	UN

注1：鉱工業生産 輸送機械工業は鋼船・鉄道車両除く。

Release Calendar for APIR Monthly

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
2-Sep 中国製造業 PMI(8月) (1日発表)	3-Sep 大型小売店販売状況 (7月: 近畿地域) 毎月勤労統計 (7月: 速報値)	4-Sep	5-Sep	6-Sep
9-Sep 4-6月期 GDP 2次速報値 景気ウォッチャー調査 (8月) 消費動向調査(8月) 中国輸出入 (8月: 速報値、8日発表)	10-Sep 中国工業生産(8月) 中国固定資本投資 (1-8月) 中国消費小売総額(8月) 近畿鉱工業指数 (7月速報)	11-Sep	12-Sep 中国輸出入 (7月: 速報値)	13-Sep 全国鉱工業生産指数 (7月確報) 公共工事前払保証額 統計(8月)
16-Sep	17-Sep マンション契約率(8月) 建設総合統計(7月)	18-Sep 毎月勤労統計 (7月: 確報値)	19-Sep 近畿貿易統計 (8月輸出入確速) 全国貿易統計 (8月輸出入確速)	20-Sep
23-Sep	24-Sep	25-Sep 中国輸出入 (8月: 確報値) 近畿鉱工業指数 (7月確報)	26-Sep	27-Sep
30-Sep 新設住宅着工(8月) 全国鉱工業指数 (8月速報) 小売業販売額(8月)	1-Oct 毎月勤労統計 (8月: 速報値) 完全失業率(8月) 求人倍率(8月) 日銀短観 9月調査近畿地区	2-Oct	3-Oct 大型小売店販売状況 (8月: 近畿地域)	4-Oct